



～夢に向かって、気づき・考え・行動する 児童の育成～

体育大会の見どころ

体育大会が日曜日に迫ってきました。どの学年の競技・演技も子供たちが精一杯取り組む姿が期待されます。今年の体育大会の見どころを紹介します。

子供たちが主役です

競技や演技はもちろん、運営面においても子供たちが大活躍します。1年生から6年生まで多くの子供たちが、様々な役割をもち、体育大会を盛り上げていきます。

聖火が灯ります

開会式で、オリンピックのように子供たちが聖火を運んできます。そして団長に手渡された聖火は、子供たちの掛け声とともに屋上に！ 大学生ボランティアが作ってくれた聖火が大きく燃え上がります。

大会旗が登場します

縦2m30cm、横2m50cmの大会旗が登場します。中央には大会のテーマ「絆」の文字、そしてそれを取り囲むように子供たちと職員の手形が彩ります。開会式で登場し、競技中は正面に飾られます。そしてプログラムの最後には・・・。

6年生企画で盛り上げます

赤・白の大玉を使った「大玉宅配便」という全校競技を行います。6年生が、企画し、職員会議で提案し、何度も修正を加えながら、子供たちの力で実現にこぎつけました。もちろん、練習期間に、下級生への説明・指導も6年生がやり遂げました。

団体演技で絆を深めます

ことしのプログラムでは、最後に低・中・高学年の団体演技を連続して行います。それまで全力で闘ってきた子供たちが、最後に全力で演技をします。低学年はかわいく、中学年は美しく、そして高学年は勇ましく。最後のフィナーレは、111人が運動場の中央に集まり、最後の「決めポーズ」。東部小の『絆』をお見せします。

本気の応援合戦

子供たちの精一杯の思いが見られる「応援合戦」。応援団の6年生は夏休み中から自主的に集まって準備をしていたようです。カッコいい団旗も手作りです。赤・白、自分たちの威信をかけて全員で精一杯の声を出します。

スローガンを掲示しています

今年のスローガンは、と～っても長いです。でも、ちゃんと子供たちは覚えています。4年生・5年生が3階のバルコニーに掲示してくれます。

退場門ができました

元々、入場門はあったのですが、今回新たに「退場門」が登場です。運動場西側に作ります。退場門は1～3年生の手作りです。競技や演技をやり遂げ、「達成感」のある笑顔で退場門から胸を張って出ていきます。

お弁当が必要です

10月4日(土) 体育大会準備
5・6年生のみ必要

10月5日(日) 体育大会

10月6日(月) 代休

10月7日(火) 全学年必要

※体育大会当日は、午前中開催のため
お弁当は不要です。

思いやりテントの位置を変更します

前回の学校だよりで、思いやりテントの位置をお知らせしていましたが、場所を変更します。

運動場北西側

運動場北東側

(正門入り口側)

(体育館南・バックネット付近)

どなたでもご利用できますが、お年寄りの方、妊娠されている方、小さいお子様をお連れの方等が優先です。